

会 議 録

会 議 の 名 称	蹉跎小学校学校運営協議会
開 催 日 時	令和6年12月18(水) 午前9時00分から午前11時00分まで
出 席 者	学校運営協議会 副会長(稲岡 真弓)、鈴木 康寛 校長 友田 充孝、教頭 中野 洋子、首席 CS 担当 羽田野 勝治
欠 席 者	出川 由貴
案 件 名	1 令和6年度 全国学力学習状況調査結果について 2 学校教育目標 進捗状況 と 今後に向けて
提出された資料等の名称	資料① … 学校だより12月号 資料② … 全国学力学習状況調査結果について
会 議 内 容	
<p>○令和6年度 全国学力学習状況調査結果について</p> <p>国語について</p> <p>漢字を文の中で正しく使うことができるかどうかをみる問題や物語を読んで、人物像や物語の全体像を想像することができるかどうかをみる問題において課題がみられた。授業の中で、目的や意図に応じて、集めた材料を分類したり関係付けたりして、伝えたいことを明確にすることや、考えの根拠を明らかにし、他者と互いの書いた文章を読み合っ意見や意見を伝え合うなど、校内研究を中心とした学力向上の取組みの成果が見られる結果となった。</p> <p>算数について</p> <p>「データの活用」における桜の開花日にかかわる様々なグラフから数値等を読み取り回答する問題に課題が見られた。日頃の算数の授業において、表やグラフの数値をもとに、「図や式、言葉」を使って、自分の考えを分かりやすくまとめたり、「授業で学習したことを日常生活につなげる」場の設定を意識したりし、「学び甲斐のある授業づくり」を進めていく。速さの問題において、一定であることを基に道のりと時間の関係についての問題において、考察できています。</p> <p>質問紙調査結果について</p> <p>昨年度、課題として挙がっていた「自分には、よいところがある」「人の役に立つ人間になりたい」などの項目の肯定的回答の割合がいずれも90%以上となり、全国の割合よりも特筆して高い結果となった。学校として大切にしてきた「【めざす子ども像】自分を高める子・自分と向き合う子・他者とつながる子」を達成するために取り組んできた成果といえる。課題としては、「学校の授業時間以外の勉強時間」などについて、今後も学年の発達段階に合わせながら、宿題等の家庭学習で「子どもたちが計画的に取り組めるように」工夫していきたい。</p> <p>○学校の様子</p> <p>学校だより12月号記載のとおり、福島県郡山市からの視察があり、全学年の授業の様子や本校の校内研究(枚方市5Cモデル、業務改善等)、校務のDX化の様子について、みていただいた。また、放送委員とお昼の放送「さだ小ラジオ」や職員研修「大人のクラス会議」にも参加いただいた。</p> <p>生活科や総合的な学習の時間の探究学習を学校全体で進めるなかで「学校が楽しい」「自分にはよいところがある」などの児童アンケートの数値向上などの結果につながってきている。</p> <p>委員の皆様から</p> <p>稲岡氏</p> <p>学校に来ると、子どもたちが、楽しそうにしている。先生たちもいそがしいなか、子どもたちをよく見てくれている。探究学習など、先生たちの準備もたいへんそうであるが、素晴らしい成果がでている。</p> <p>(ご自身のお子さんのこともあり)最近気になっていることは、子ども同士のオンラインゲームの誘いが、うまく断れないこともあるようです。誘う側の配慮もいるのかと思う。</p>	

鈴木氏

いきいき広場でも、何年か前に比べると、子どもたちも素直でおとなしい様子。授業を見ても、子どもたちで考えて進めている様子がある。学校の方針としても良いことだと感じる。

○会議後、校内の授業を参観いただく。

○次回、3学期末に実施予定。